（様式Ⅱ－３　研究成果プレスリリース用等）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（知の集積用）

研究成果発表事前通知書

平成　　年　　月　　日

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構

生物系特定産業技術研究支援センター所長　殿

コンソーシアム名　：

代表機関住所　：

代表機関名　：

研究代表者名　：※役職名も記す。　 　　　　印

参画機関住所　：

参画機関名　： ※発表を行う参画機関

研究実施責任者名　： ※役職名も記す。　　　　　　印

「○○○○○事業（○○○○○○○・・・）」により実施している次の試験研究計画の研究成果を、下記により発表したいので提出します。（※研究代表機関経由で提出してください。）

試験研究計画名：「契約書に記載されている試験研究計画名を記入する。」

（担当する研究項目名を併記することも可。）

記

１ 研究成果の発表形態

次の４つの方法のうち該当するものを選び「レ」を付けて下さい。

□ 雑誌等への記事掲載：

雑誌名、取材日・場所、掲載予定日等を具体的に記入する。

（商業誌への記事掲載等は様式Ⅱ－２を使用する。）

□ マスコミ取材：

マスコミ名、取材者、取材日時、記事掲載予定日・発表予定日等を具体的に記入する。

□ プレスリリース等：

発表の場所、日時を記入する。

□ その他：

具体的に記述すること。（論文投稿、学会発表は様式Ⅱ－２を使用する。）

２ 発表タイトル

３ 発表者、取材対応者

記事掲載の場合は著作者名を記入する。

取材対応、プレスリリースの場合は対応者全員の名を記入するが、実際に取材対応する者、あるいは発表する者が判るように区別して記入する。

４ 発表内容

雑誌等へ記事を掲載する場合は、記事の要旨を本葉又は別紙に簡潔に記載し、記事の原稿のコピーをを添付する。

マスコミ取材又はプレスリリースの場合は、発表内容の要旨を本葉又は別紙に簡潔に記載し、発表原稿のコピー或いは提示資料又はそのコピーを添付する。

発表には謝辞が必要です。該当するものを選び「レ」を付けて下さい。

謝辞は □ 資料、掲載記事等に明記します。

□ 口述します。（謝辞を記す紙面がない、余白がない場合のみ可。）

５ 特許権等との関係

発表内容が、特許権等に関係する可能性の有無について記入する。

特に、特許申請事案については、発明の新規性が喪失されることが無いかどうかに留意すること。（特許法第３０条を参照。）